

どこにでも出没!!
あなたの近くにも?!

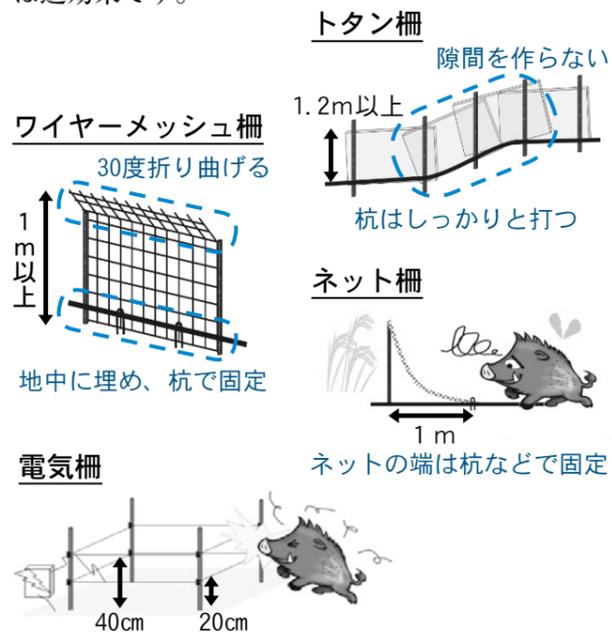
イノシシ対策の ココロエ

問い合わせ先
産業振興課 (☎43-7131)

集落での対策が重要です

柵の設置と点検

イノシシの特性を考慮して柵を設置しましょう。柵を設置したら、集落で点検を行うことが大切です。点検を行うことができない場所への柵の設置は逆効果です。



※柵の設置には、補助金の制度があります。事前申請となり、条件などもありますので、希望する人は産業振興課へご相談ください。

集落ぐるみで環境をつくるのが効果的です。

住宅街で出没したら

大抵は何もせずに通り過ぎていきます。決して慌てず、刺激しないようにし、警察または市役所へ連絡してください。イノシシが興奮状態のときは、人間に攻撃してくるので、速やかに避難してください。

担当者の声

去年の秋に、栗柄町の住宅街でイノシシが出没し、警察と共に現場に向かいました。イノシシは、興奮していて、とても危険な状態でした。民家の周辺などに出没させないためには、その周りにある田畑が、エサ場とならないよう防護柵を設置するなどの対策をすることが大切です。



産業振興課農政係
伊達主任主事

※他にも市内の住宅地や、小学校のグラウンド、通学路などにも出没しています。

イノシシの捕獲の状況は?

捕獲の効率を上げるために

わなの捕獲効率を上げるためには、畑などがエサ場とならないように侵入防止対策を行い、周りにエサのない環境をつくる必要があります。



■府中市では…

集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策への支援や、リーダー育成などを実施し、効果的な対策を進める事業を推進していきます。

免許を取得し、自分の田畑を守ろう。

捕獲には免許が必要

有害鳥獣駆除は、イノシシだけでも年間300頭以上を捕獲しています。しかし、年々高齢化により捕獲の担い手が不足しています。市では、狩猟免許の取得に対しての補助などを行っています。※詳しくは12ページをご覧ください。

まずは、イノシシを知ること

「猪突猛進」? イノシシの生態をご紹介します。

性格

- ・臆病で注意深く、なかなか人前に姿を現さない
- ・パニックになって逆上すると、身を守るため突進してくる
- ・いったん慣れると大胆になる

運動能力

- ・助走なしで1mの高さを乗り越える
- ・20cmの隙間をくぐり抜ける
- ・最高時速45km

パワー

- ・70kgを鼻で持ち上げる

食べ物

- ・芋やタケノコ、栗、柿、稲、昆虫、ネズミ、ヘビ、ミミズなど何でも食べる雑食性

臭覚

- ・犬に匹敵する

防御力

- ・体を覆う剛毛は電気を通さない(電気柵は鼻に当てないと効果がない)

生態

- ・通常は子どもを1年に一度平均4~5頭産むため、いったん増えだすとなかなか減らない
- ・寿命は長くて10年

視力

- ・0.1前後だが動体視力は人間以上
- ・色は青系統のみ識別可能(電気柵のコードは青系が有効)

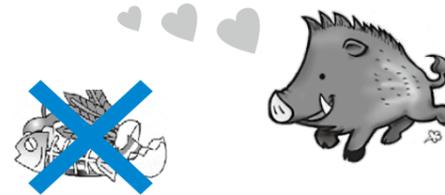


イノシシが近づきにくい環境を

出没原因を突き止め、対策を講じましょう。

エサを放置しない

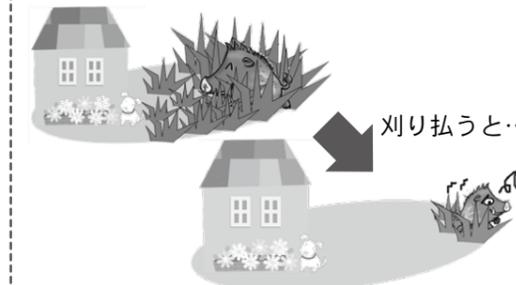
収穫されない果実や生ゴミの放置、お墓のお供えやペットへのエサもイノシシのエサに。



※野菜くずや生ゴミを放置しない、食べない果実を収穫する、田んぼに2番穂を残さないなどの環境をつくりましょう。

隠れ場所をなくす

警戒心が強いイノシシは、草むらややぶが大好きで、開けた場所が嫌いです。



※早めに草を刈り払ってイノシシの隠れ場をなくしましょう。